

事業計画書

平成21年度

施設名 白山地区センター

指定管理者 緑区区民利用施設協会

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

緑区区民利用施設協会は、平成7年に区民利用施設の総合管理を行うために設立された団体です。市が市民の自主活動やコミュニティづくりを促進するために設置した、地区センターやコミュニティハウスなどを効率・効果的に管理運営してきました。

白山地区センターの管理運営にあたっては、地区センター利用要綱を基本とすることはもとより、生涯学習としての文化活動、スポーツ・レクリエーション活動など、区民の多目的な活動交流の場として「地域に根ざした、区民に親しまれ、利用者にとって使いやすい施設」の実現を目指した管理運営に心がけてまいります。

本年度は、この理念の継承にふさわしい法人のあり方を探り、法人成を目指してまいります。

② 予算の執行について

- センターの管理運営は、指定管理料のなかで最大効果を上げられるよう経営感覚を念頭に置いて当たるとともに、経費の節減に努め、最小経費で最大効果をあげるように努めてまいります。
- 予算の剰余金は、施設の運営やサービスの向上に生かし、利用者及び地域還元として生かしてまいります。

③ サービスのあり方について

団体利用の皆様からは、利用料金をいただいておりますことから、特に公平な対応を基本とし、安心・安全で満足いただける施設運営に努めます。

利用者はお客様と言う意識を高め、対応に心掛けます。また、指定管理者制度が利用者にとってプラス要因となるよう、利用者の声に耳を傾けるとともに、センター委員会の提言などを尊重して、地域の力や知恵をいただき管理運営に生かしてまいります。

なお、利用者への目に見えるサービスとして、インターネットによる施設の空き情報の提供と講座等のご案内、利用団体の紹介などしてまいります。

白山地区センター運営方針

- ① 明るく心安らぐ場を提供し、自然環境・資源環境への関心を高め、地域にやさしい環境づくりと「もったいない」の心で経費の節減に努めます。
- ② 年齢世代を問わず沢山の人が訪れ、交流が生まれる事業提供と支援を行なってまいります。
- ③ 公平を旨とし安心安全の確保に努めセンターをお使いいただくよう努めます。
- ④ 白山地区センター私たちの目標の達成に努めます。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設、地域活動をする団体、との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

白山地区センターは、白山・鴨居・竹山・東本郷の4つの連合町内会を利用圏とする施設です。特に近隣にはマンションが立ち並び、子育て中の若い世代が多く居住しています。反面、開館当時に開発された団地の住民は高齢化の傾向にあり、幅広い年齢層の方々が利用されます。こうした住環境の地域にあるセンターが、幼児からお年寄りまで多くの方々が安心して立ち寄り、集い、交流利用できるよう、地域の声を取り入れた施設運営に心がけていきます。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

- センター委員会や利用者懇談会を開催するほか、利用者提案箱で皆様の声を頂きセンターの運営に反映してまいります。
- 利用者のニーズは、行政との調整や予算等考慮し効果を十分検討した上で、可能な限り自主事業や施設運営に反映してまいります。
- 施設を常時利用されている皆様とのコミュニケーションを図る中で、様々な声をいただき、利用者ニーズとして把握してまいります。
- センター運営委員さんを通し4つの地域から、できるだけ多くのご意見をいただき、運営に反映させてまいります。
- 学校区単位にアンケートを実施し、地域の皆様の声を運営に生かしてまいります。

③ 他施設との連携について

- 区内三つの地区センターや六つのコミュニティハウスと機会あるごとに情報交換をしてまいります。
また、全市的な地区センター館長会交流の場を活用し、広く情報の収集にも努めてまいります。
- 4地区で活動する、まちづくり・環境活動・子育て・国際交流等のボランティアグループとの交流と情報交換をし、センター利用の促進を図ります。また白山地区センターを拠点とした活動に連携を図ってまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

親しみやすいセンターとして受付対応につとめ、利用者の立場に立って、かつ公平なサービスの提供を実施していくとともに、日頃の運営のなかで利用者と積極的なコミュニケーションを図り、利用者ニーズを把握できるような職員の育成につとめてまいります。

また、利用者には公平に利用していただくことをご理解いただき、利用上のルールやマナーの順守を周知してまいります。

② 施設の利用に関する取り扱いについて

利用要綱や業務マニュアルに基づいて一定のサービス水準を維持し、運営することを基本にしながら、他の利用者への影響や公平性を損なわない範囲で、柔軟な運営や弾力的な対応を図ってまいります。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

適正なルールでその活動を支援し、提供してまいります。また、蓄積された団体グループの情報等も、出来る範囲で提供してまいります。

他の地区センター・区生涯学習支援センターなどと連携を密にし、職員のコーディネート能力の育成に努めてまいります。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

- 「利用者の声」BOXに頂いたご意見や、日常的にお客様と接する中で頂いたご意見等は、より良いサービスを提供するための資源と受け止め、速やかに対応するとともに、公表してまいります。
- センターが独自に保有する様々な情報については、横浜市が保有する情報公開に関する条例に基づき、広く公開に応じてまいります。
センター運営の基本となる年度ごとの事業計画の報告や、センターの運営に頂いたご意見、センター委員会の資料、利用者懇談会などの資料は、自主的に公開し、利用者の知る権利を尊重するとともに、センター運営について、利用者の理解と信頼を得られるよう努めてまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営のための具体的な計画について
- ③ G30等の取組みについて

① 本年度の経営に関する基本方針について

- こどもからお年寄りまでだれもが集える、使いやすく・安全・安心な施設運営に努め、集客数10万人を目標とします。
- 「地域に根ざした区民に親しまれる施設」「誰もが気軽に利用できる施設」をスローガンに、職員一丸となって施設運営を進めてまいります。
また、市民ニーズを的確に捉えた自主事業を実施し、利用率の向上を念頭に経費節減にも努め、健全で透明性のある経営を進めてまいります。
- 様々な研修を通じて、スタッフ全員が自らのスキルの向上を図り、サービス水準を維持してまいります。
また、センターの運営に必要な情報の共有化については、館長や指導員からの様々な情報や取扱いについて、連絡ノート、回覧等により周知を図り、指示し徹底を図ってまいります。

② 効率的な運営のための具体的な計画について

- 施設のメンテナンス経費について、仕様書のチェックや単価の見直しを行い経費削減に努めます。
- 自主事業の実施については、利用率の低い時間帯に行うなど利用料収入の増を図っていきます。
- 講座の情報をより多く地域の皆さんに伝わるよう、チラシ・ポスターの作成を工夫し掲示をしてまいります。
- 人件費の削減のため、図書業務を指導員・スタッフに移管し、経費削減を図ります。
- 水道栓の絞りを、こまめな消灯や冷暖房の温度設定に注意し、水道・光熱費の削減を図ってまいります。

③ G30の取組みについて

- センターの利用者には、ゴミの持ち帰りを徹底してお願いしてまいります。
- センターから排出するゴミは、極力抑制するとともに、分別は徹底し、資源化に努めてまいります。
- ペットボトルキャップのリサイクル（回収運動）を地域に働きかけ、NPO法人を通してワクチンなどの購入費用にあて、途上国の子供の救済などに寄与してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

職務に相応しい能力のある人材を確保するため、地域やセンター委員会へ情報を提供してまいります。

原則的に月に一度の施設点検日及び年末・年始の8日間を除いて、毎日午前9時から午後9時まで（ただし、日曜・祭日は午後5時まで）開館することから、常に館長又は指導員一名及びフタツブを2名配置し、センターの運営と滞りの無いサービスの提供を行なってまいります。

○ 館長 1名を配置

○ 指導員 2名を配置し、平成21年度は、1名を地域から公募します。
コーディネート能力、企画力のある人材を採用します。

○ スタッフ

午前 4名 月の前半2名、後半2名

午後 4名 月の前半2名、後半2名

夜間 4名 月の前半2名、後半2名

作業 2名 月の前半1名、後半1名

を配置し、平成21年度は、6名を地域から公募します。
職務経験や地域での活動実績等を考慮して採用します。

② 職員の研修計画について

業務研修、接遇研修、人権研修 その他必要な研修を行います。特に、指導員については、自主事業の計画、実施等にあたり企画力が必要になるので、生涯学習関係の研修を受講させてまいります。

また、消防訓練を年2回開催し、自衛消防力の向上を目指します。

③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては、横浜市個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修などで職員に徹底してまいります。

また、個人情報取扱特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出防止、持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止などを徹底してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

- 事故責任者を明確にするとともに、事故等発生した場合は、「事故対応マニュアル」に沿って、区役所及び関係機関との迅速な連携が取れる体制を確立し、万一の際の迅速な初動体制を確保してまいります。
- 閉館時の防犯、防災については警備会社と契約してまいります。
- 協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を定期的に職員間で確認します。また、火災等に備えて、スタッフへの防災訓練等を複数回実施し、防災力の向上に努めてまいります。
- 職員が定期的に館内を巡回し、声かけなどを徹底するなかで、事故や犯罪の防止に努めてまいります。
- 他の施設で発生した事故や新聞情報などで事故に接した場合は、職員間で事故の状況を検証し、センターにおける防止対策などに生かしてまいります。

② その他 緊急時の対応について

- 館内で事故等が発生した場合は、直ちに適切な対策を実施するとともに、速やかに関係機関と緑区役所所管課及び施設協会に報告し、指示を仰いでまいります。
- 風水害等の災害に際しては、緑区役所との防災協定に基づいて、各施設において受け入れ等の体制を整えてまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

① 建物・設備等の保守・点検について

- 建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備及び給排水衛生設備など施設内の総合的な保守点検を委託し、安全で快適な環境を保持してまいります。
保守・点検のなかで指摘された不具合については、早急に対策を講じて危険等の除去に努めてまいります。
- 個々の設備の保守は、それぞれの専門家に委託し、定期的に点検を行い、運転に万全を期してまいります。

② 清掃業務について

- 日常的な清掃は、フタッフの作業担当が行い、快適な環境を保持してまいります。
- 時間帯ごとにスタッフが施設を見回り、環境整備に努めるよう指導します。
- 日常清掃では負えないカーペットやガラス清掃などは、月に一度の専門家に委託した清掃により行い、清潔な施設と環境を保持してまいります。

③ 植栽・樹木の維持管理について

- 敷地内の植栽等については、適切な時期に委託による剪定を行い、潤いと安らぎのある場を維持してまいります。
- 落葉樹の落ち葉の清掃については、作業スタッフおよび受付業務スタッフによる清掃で清潔な場を維持してまいります。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

① 自主事業について

○ 自主事業

利用者のニーズにあったバラエティに富んだ自主事業を計画します。
また若い主婦層、中・高校生などと世代間交流を図れる事業を25講座計画します。

○ ワンパクホリデイ

- *小・中学生を対象としたワンパク事業を22講座計画します。
- *夏休みなど多くの子供たちが参加できる時期に事業を強化してまいります。
- *お楽しみ会（季節の行事として）
子育て支援事業で親同士の親睦・交流を支援します。
また、現在では忘れられた伝統的な季節行事を実施し、文化の継承に努めます。

○ 具体的な自主事業は、自主事業計画書（様式1，2）で定めます。

○ 白山サロン

地域における利用者同士の交流・親睦を図ることを目的とし、多くの方が集える場作りとします。
地域の皆様にコンサートや体験講座などを通して、出会い・ふれあいなどのつながり作りを大切にしていきます。

② 事業の運営方法について

- 大勢の誰もが参加しやすくするために参加費を安く抑えるとともに、希望者が予定数を超えた場合は、先生と調整を図りながら全員の希望が叶えられるようにしてまいります。
- 事業終了後のグループ立ち上げを積極的に働きかけ、自主的な活動へ発展して行くよう支援します。活動が安定するまでの一定期間は、利用会場についても応援してまいります。地域コミュニティの醸成、館の利用率アップを図っていきます。
- 常に他施設の自主事業等の状況と、ニーズの把握に努める一方、情報交換などで連携し、競合を避けることなどを考えてまいります。

③ PRの強化について

ホームページの充実化で情報提供の拡大を図るとともに、広報よこはま、緑区版「みどり」への掲載依頼や、四半期ごとのセンターだよりを発行し今まで利用のないお客様を新たな顧客とするために、センターのPRを始めとして自主事業への参加を促してまいります。

自主事業計画書

施設名 横浜市白山地区センター

20年度自主事業

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
4月 横浜線歴史講座 5回	一般 20人 1,000円	42,000	22,000	20,000	35,000	0	4,000 3,000
4月 のびのびストレッチ 10回	一般 40人 2,500円	100,000	0	100,000	70,000	3,000	8,000 19,000
5月 メタボについて学びましょう 1回	一般 40人 0	10,000	10,000	0	10,000	0	0
9月 認知症について 1回	一般 40人 0	10,000	10,000	0	10,000	0	0
5月 やさしい書道 5回	一般 20人 2,000円	42,000	2,000	40,000	35,000	3,000	4,000
5月 パソコン講座(自分史) 4回	一般 18人 2,500円	80,000	35,000	45,000	40,000	36,000	4,000
5月 布絵て小物作り 2回	一般 20人 1,500円	46,000	16,000	30,000	14,000	30,000	2,000
6月 懐かしい童謡を歌おう 6回	一般 20人 1,800円	57,000	21,000	36,000	42,000	10,000	5,000
6月 気学・易学を学ぼう 6回	一般 20人 2,000円	58,000	18,000	40,000	42,000	10,000	6,000
7月 古典を読もう 8回	一般 20人 2,500円	74,000	24,000	50,000	56,000	10,000	8,000
7月 右脳を使って絵を描こう 5回	一般 16人 2,000円	47,000	15,000	32,000	35,000	8,000	4,000
7月 男の料理教室(エコ料理) 4回	一般 16人 3,000円	79,000	31,000	48,000	28,000	45,000	6,000
8月 ガラスフェーシング 1回	一般 12人 1,000円	19,000	7,000	12,000	8,000	10,000	1,000
9月 大正琴に初挑戦 6回	一般 16人 2,000円	55,000	23,000	32,000	42,000	8,000	5,000
9月 リンパドレナージュ 1回	一般 20人 500円	19,000	9,000	10,000	8,000	10,000	1,000
9月 編んでつなげてモチーフでベスト 4回	一般 12人 3,500円	77,000	35,000	42,000	32,000	42,000	3,000
10月 スカーフの結び方 1回	一般 20人 500円	10,000	0	10,000	7,000	2,000	1,000

11月 写真講座(一眼レフカメラ) 4回	一般 15人 1,800円	31,000	4,000	27,000	28,000	0	3,000
11月 少ない予算で美味しい料理 3回	一般 16人 2,500円	64,000	24,000	40,000	21,000	39,000	4,000
12月 ロールケーキに挑戦 2回	一般 15人 2,600円	62,000	23,000	39,000	20,000	39,000	3,000
12月 蕎麦打ち講座 2回	一般 24人 1,600円	59,400	21,000	38,400	20,000	36,400	3,000
12月 和風を作ってみよう 2回	一般 15人 2,400円	46,000	10,000	36,000	14,000	30,000	2,000
1月 もこもこバック 1回	一般 15人 2,400円	48,000	12,000	36,000	12,000	34,000	2,000
1月 やさしいヨーガ 5回	一般 15人 2,000円	44,000	14,000	30,000	35,000	0	4,000 5,000
2月 皮工芸 2回	一般 20人 1,800円	50,000	14,000	36,000	16,000	32,000	2,000
		1,229,400	400,000	829,400	680,000	437,400	112,000

自主事業計画書

20年わんぱく講座

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
4月 親子リズム体操 7回	2歳児をもつ親子 20組 2,500円	55,000	5,000	50,000	49,000	0	保険 6,000
4月 こいのぼりを作ろう 1回	幼児から大人 40人 100円	4,000	0	4,000	0	4,000	
5月 母の日プレゼント 1回	小学生 20人 500円	17,000	7,000	10,000	7,000	10,000	
5月 卓球教室 6回	小学生 30人 600円	52,000	34,000	18,000	48,000	0	保険 4,000
6月 親子で作ろう簡単ピザ 1回	小学生と親 12組 400円	16,600	7,000	9,600	7,000	9,600	
6月 父の日プレゼント 1回	小学生 20人 500円	17,000	7,000	10,000	7,000	10,000	
6月 やってみようヒップホップ 6回	小学生 30人 600円	46,000	28,000	18,000	42,000	0	保険 4,000
7月 七夕飾りを作りましたよ(3グループ) 1回(折紙、笹飾り)	こどもと大人 60人 0	26,000	26,000	0	21,000	5,000	
7月 おもしろ科学工作 1回	小学生 20人 400円	18,000	10,000	8,000	8,000	10,000	
7月 こねこね粘土 1回	幼児と保護者 20組 300円	11,000	5,000	6,000	5,000	6,000	
8月 科学工作・エコ教室(夏) 1回	幼児・小学生 30人 100円	11,000	8,000	3,000	8,000	3,000	
8月 右脳を使って絵を描こう 1回	小学生 20人 200円	11,000	7,000	4,000	7,000	4,000	
9月 バドミントン教室 6回	小学生 30人 600円	62,000	44,000	18,000	48,000	10,000	保険 4,000
10月 科学教室・エコ教室(秋) 1回	幼児・小学生 30人 100円	11,000	8,000	3,000	8,000	3,000	
11月 ろうそくでツリーを作ろう 1回	小学生 20人 300円	13,000	7,000	6,000	7,000	6,000	
12月 和風を作ろう 1回	小学生 20人 500円	17,000	7,000	10,000	7,000	10,000	
12月 クリスマスお楽しみ会 1回	幼児から小学生 80人 0	32,000	32,000	0	30,000	2,000	

12月 クリスマスケーキを作ろう 1回	小学生	22,000	10,000	12,000	10,000	12,000	
	20人						
	600円						
1月 おもしろ大道芸 1回	幼児から小学生	8,000	5,000	3,000	8,000	0	
	30人						
	100円						
1月 書初めをしよう 1回	小学生	9,000	7,000	2,000	7,000	2,000	
	20人						
	100円						
2月 バレンタインチョコケーキを作ろう 1回	小学生	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
	20人						
	500円						
3月 ひなまつり(お茶席体験) 1回	幼児から小学生	32,000	26,000	6,000	17,000	15,000	
	60人						
	100円						
		510,600	300,000	210,600	361,000	131,600	18,000

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜歴史講座	身近な横浜線の歴史を学ぶ。 生活に密着した交通路線について、その地域と歴史について一緒に学ぶ。	4月 8回
のびのび ストレッチ	中高年対象。体の隅から隅まで、伸ばして伸ばして健康になろう。	4月 10回
(健康講座) メタボについて 学びましょう	血圧やコレステロール、中性脂肪、血糖値など生活習慣に大きく関わる病気について学びましょう。自分の健康管理を見直すいい機会にしましょう。	5月 1回
やさしい書道	日常必要なし袋の書き方や、年賀状など身近なものの書き方から学びましょう。書道の基本を学び生活の中に取り入れましょう。誰にでも親しめるやさしい書道一緒に始めましょう。	5月 5回

自主事業一般計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パソコン講座 (自分史)	パソコンを生活の中に取り入れ、色々な機能を覚えながら自分史に挑戦してみましょう。	5月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布絵で小物作り	クリスマスツリーのタペストリーを作る。 布にペイントするように描く楽しさと、初心者でも結構素敵に出来る満足度の高い制作です。	5月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懐かしい 童謡を歌おう	きびしい時代だからこそ童謡を歌って癒されましょう。懐かしい時代がよみがえり心が洗われます。	6月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
気学・易学 を学ぼう	気学・易学を学び、自分を知ろう。	6月 6回

自主事業一般計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古典を読もう (万葉集)	昨年好評だった源氏物語に続く古典シリーズ第2弾。万葉集を原文で読んでみましょう。一人ではなかなか出来ないものでも、何人か集まればどうにかなるもの。一緒に始めましょう。	7月 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
右脳を使って 絵を描こう	五感を使ったパステル画と立体作品作り。視覚、聴覚、触覚、臭覚など人の感覚を研ぎ澄まして平面、立体と作品を作る。普段気にしない感覚を気にしてみましょう。	7月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理教室 (エコ料理)	料理好きな男性も、ちょっと苦手な男性も一緒に料理を始めましょう。仲間作りも兼ねて、早くて安くて美味しく、健康にも良い料理を習ってみましょう。ついでにお酒のおつまみも。	7月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ガラス フュージング	色とりどりのガラスを高温で溶かし、新しいひとつのガラスに焼き上げる。フュージングの技法を使って自分だけのアクセサリを作ります。	8月 1回

自主事業一般計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大正琴に初挑戦	大正琴を弾くこと、聞く事が心の楽しみになりやすらぎになります。楽器が初めての方にも手軽に挑戦でき、やさしい音色はあなたをとりこにしてくれます。	9月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リンパ ドレナージュ	リンパの働きや流れについて、又身体に与える影響などを学び、自分で無理なくできるやさしいリンパドレナージュを実習します。	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編んでつなげて モチーフで ベスト	小さなモチーフをつなげてベストを作りましょう。カラフルでおしゃれなベスト、初心者対象です。	9月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スカーフの 結び方	おしゃれなスカーフの巻き方教わりましょう。一枚のスカーフでファッションのはばが広がります。	10月 1回

自主事業一般計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
写真講座 一眼レフカメラ	一眼レフカメラを使って風景、草木、花、子供の写真、旅行写真など撮影のこつ習ってみませんか？ 自然の多い緑区は、撮影する楽しみがいっぱいです。	11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
少ない予算で美味しい料理	少ない予算で美味しい料理ができるなんて主婦（主夫）の鏡です。材料の選び方、献立の立て方、料理方法等楽しみながら教わりましょう。	11月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロールケーキに挑戦	今年はロールケーキが注目されています。美味しいロールケーキ、おしゃれなロールケーキ作ってみましょう。昼間お仕事で参加できない方々の為に、夜に行う料理教室です。	12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
蕎麦打ち講座	毎年恒例の蕎麦打ち講座。蕎麦打ちは奥が深い。それゆえ何度でも挑戦したいものです。初心者も再チャレンジの方も、新蕎麦を打って今年も腕を磨きましょう。	12月 2回

自主事業一般計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和風を作ってみよう	日本風の会■■■■さん指導で、本格的な和風を作ってみましょう。絵を描くところから組み立てまで、自分だけの凧が出来上がります。作った凧を大空に飛ばしてみましよう。	12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
もこもこバック	冬に持つ“もこもこ”のバックを作る。様々なコラージュをして、楽しいバックを作ります。ウールの洋服をリサイクルしたバック作も素敵です。	1月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
やさしいヨーガ	お勤めの方にも参加いただける夜のゆったり講座。体に優しいリラクソヨーガをしましょう。	1月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
皮工芸	皮工芸は小物からバック等魅力の品がいっぱいです。一生もののバック作成を目指して、まずは小物から始めましょう。	2月 2回

自主事業一般計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(健康講座) 認知症について 学ぶ	知っているようで知らない。誰かに聞きたいけど聞けない。そんな不安をドクターにわかりやすく解説していただきます。 これからの生活に、健康な安心をプラスしましょう。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子リズム体操	幼児対象の親子リズム体操。 音楽に合わせて身体を思い切り動かしましょう。 お友達もたくさんできて心も身体も元気になります。	4月 7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こいのぼりを作ろう	布に自由に描く面白さを体験する。 大人との交流と、他の大人から教えていただくことを経験する。 布で作った本体に自由に描いて自分だけのこいのぼりを作る。 (鶴見川のイベント5月5日に飾られる)	4月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日のプレゼント	お母さんに有難うの気持ちを込めて、手作りの品を作ります。作る過程や、友達と一緒に作業を楽しみましょう。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球教室	卓球のルールを知って上手になろう。 基本を学び自分の得意なスポーツにしよう。 なによりも卓球を楽しもう。	6月 6回

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で作ろう 簡単ピザ	親子の交流を目的とした料理教室。 日頃忙しいお母さん、お父さんと一緒にピザを作ります。料理を通して色々な話もできますね。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
父の日 プレゼント	お父さんへ感謝の気持ちを込めて贈り物をしましょう。手紙を添えて有難うの気持ちを表しましょう。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
やってみよう ヒップホップ	ヒップホップの楽しさを知り、踊りを通して仲間作りをしよう。低学年から高学年まで楽しく踊れば、自然に交流が生まれます。基礎体力もつきます。	6月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕飾りを作り ましょう	日本古来の行事を皆で楽しみましょう。 地域のボランティアさん協力で折り紙で七夕飾りをつくります。大きな笹に願いを込めて幼児から大人まで楽しめます。手遊びやパネルシアターなど盛りだくさんです。	8月 2回

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもしろ科学工作	おもしろ科学探検工房によるおもちゃ作り。 理科の楽しさと手作りで何かを完成する喜びを友達と一緒に体験する。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こねこね粘土	子供はなんでもこねこねするのが大好き。 粘土を使った幼児対象の講座です。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
科学工作 エコ工作	環境をテーマに身近なものを使って作品を作る。 作る過程を楽しみ、出来た満足感を親子で味わう。 学生ボランティアのお兄さんお姉さんと一緒に、制作活動を楽しむ。	8月 10月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
右脳を使って 絵を描こう	自由に好きな絵を書きましょう。 元気に自分らしさを表現しましょう。	8月 1回

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
バドミントン 教室	正しいルールを知って、上達する喜びを体験しバドミントンの楽しさを知ろう。試合もしてみよう。	9月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ろうそくでツリーを作ろう	ろうそくの出来る過程・蝋の性質に関心を持つ。少し危険な作業にも注意して、作ることを知る。クリスマスツリーを作りましょう。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和風を作ろう	日本風の会の■■■さんに、和風の作り方を教わりましょう。作った凧を大空に飛ばしてみましよう。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス お楽しみ会	夢のある行事としてのクリスマスを楽しむ。普段見ること少ない本格的な人形劇を見て皆と一緒にクリスマスを楽しむ。	12月 1回

わんぱく自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスケーキを作ろう	美味しいケーキを手作りし、クリスマス会を楽しみましょう。作る喜びを体験し、家族やお友達にも喜んでもらいましょう。	12月 1回
おもしろ大道芸	中国独楽やジャグリング、お手玉などお正月らしい遊びを取り入れて楽しみましょう。寒さを吹き飛ばして元気に遊びましょう。	1月 1回
書初めをしよう	新しい年の始めに書初めをしよう。大きく元気に自分の気持ちを表そう。	1月 1回
バレンタインチョコケーキを作ろう	バレンタインチョコケーキを手作りしましょう。色々トッピングをして楽しみ、オリジナルケーキを完成させましょう。	2月 1回

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>たのしい 雛まつり</p>	<p>伝統行事の雛まつりを、子供から大人まで一緒にお祝いしましょう。お茶席を体験し日本古来の伝統行事のすばらしさを味わいましょう。</p>	<p>3月 1回</p>

		実施時期・回数

		実施時期・回数

		実施時期・回数

白山地区センター
平成21年度施設管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額
収入合計(A)		①+②	39,742
項 目	① 管理経費	白山地区センターの管理運営	36,512
	② 利用料金 収入	施設利用料金	3,230
支出合計(B)			39,742
項 目	人件費	館長、指導員2、コミュニティスタッフ15	23,320
	事務費	消耗品、会議費等	1,465
	事業費	自主事業、ワンパク事業費	700
	管理費	光熱水費、清掃費、修繕費等	10,200
	ニーズ 対応費	センターまつり、利用者サービス経費	1,076
	事務経費	消費税等	2,981
収支(A)-(B)			0

※ 1年間(12ヶ月)の収支を記入してください。

※ 各項目については、必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。